

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	吉本 誠	学校名	まんのう町立満濃南小学校
実施学年	小学校3年生	教科	国語科
単元名	モチモチの木		

《学びを深めたいポイント》

人物の様子や行動から気持ちを読み取り、性格を読み取っていくことに中心を設定しました。物語の初発の感想をもとに豆太を二つの性格（弱虫と勇気がある）でポジショニングを設定。場面ごとの豆太の様子や行動から性格を考え、同一形式のポジショニングを何度も利用することで前の場面と比較することで自分の考えが変わっていったことをつかませる。また読み取りを終えた後に初発の感想と比較し、読み取っていくと豆太の気持ちから性格がよくわかるようになった。



《SKYMENU 活用のポイント》

SKYMENUの活用した場面は全12回

- 1回目 初発の感想をもとに豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第1時
- 2回目 1場面の読み取りの前に結果を確認する。(ポジショニングで確認) 第3時
- 3回目 1場面の読み取り後豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第3時
- 4回目 2場面の読み取りの前に1場面の読み取り後の結果を確認する。(ポジショニングで確認) 第4時
- 5回目 2場面の読み取り後豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第4時
- 6回目 3場面の読み取りの前に2場面の読み取り後の結果を確認する。(ポジショニングで確認) 第5時
- 7回目 3場面の読み取り後豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第5時
- 8回目 4場面の読み取りの前に4場面の読み取り後の結果を確認する。(ポジショニングで確認) 第6時
- 9回目 4場面の読み取り後豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第6時
- 10回目 5場面の読み取りの前に4場面の読み取り後の結果を確認する。(ポジショニングで確認) 第7時
- 11回目 5場面の読み取り後豆太の性格について考える。(ポジショニング操作) 第7時
- 12回目 前時までを読み取りで考えた豆太の性格について友だちの考えを読んだり、自分の考えを変えたりし、自分の考えを友だちと話し合う。(ポジショニングで確認・操作) 第8時

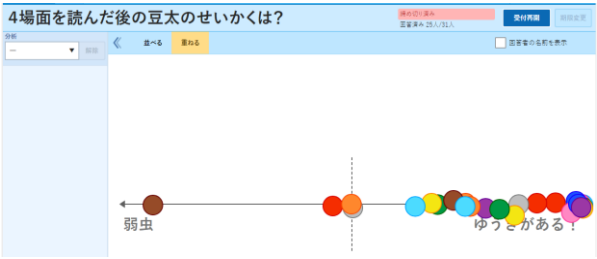
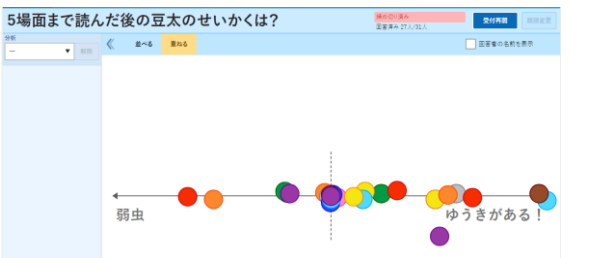
前時の自分の考えを振り返り授業に取り組むことができた。

コメント機能を使うことで振り返りとしても機能した。

秘匿性があるので発言力のある児童につられることがなく、自分の意見を貫くことができた。

《実践内容》

全9時間（本時7時間目）

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導入	<p>前時のポジショニングを確認する。</p> <p>第五場面をグループで音読する。</p> <p>本時のめあて</p>	<p>ポジショニング</p> <div data-bbox="367 526 858 705" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>第五場面の豆太の様子や行動から気持ちを読み取って、性格を考えよう。</p> </div>	<p>第4場面で勇気のある方に傾いたことに気づかせる。</p> 
展開	<p>教科書の様子や行動がわかる文章に線を引かせる。(グループ)</p> <p>その時の豆太の気持ちを考え、話し合う。(グループ)</p> <p>豆太の気持ちを共有する。(一斉)</p> <p>共有したことを基に豆太の性格を考える。(個人)</p>	<p>ポジショニング</p>	<p>前時と豆太の性格が大幅に変わっていること(気持ちの読み取り)を確認することで前時との差が出るようになる。</p>
まとめ	<p>ポジショニングをもとにして、なぜそこにしたのか理由や感想を書く。</p>	<p>ポジショニングのコメント機能</p>	<p>コメント機能を使うことで友だちの意見も読めるようになる。時間設定をすることで書く時間と読む時間を分けることができる。(発表が苦手な子の意見も聞くことができる。)</p> 

《実践を振り返って》

場面ごとの読み取りをするだけでも面白く感じた単元でした。その中で、ポジショニングを使うことは本当に正しかったのだろうか。ポジショニングを使うことで性格を二つに決めているように自分でも感じた。大まかに見ると多かった性格をもとにしたので自由に書けるようにしたらもっと性格が豊かになったのではないかと思います。けれども、ポジショニングを使うことで前時とも比較することができていた。ただし、ポジショニングはあくまでツールであり、本時は読み取りをすること、性格を考えることが中心になるはずで。まとめにあたる部分で性格を考えるツールとして使うのもよいと感じました。